



カラー版はこちら

アワの穂が力強い！



今週のベスト3！

青い札が目印です

1位 アガベ・ポタトルム 植物園では初めての開花です。高い花茎についたつぼみから、黄色い雄しべが、はじけるように出ています。

2位 ヘビウリの花と実、**ハナオクラ**や**ダイズ**が暑さに負けずぐんぐん育っています。**ラッカセイ**の黄色い花が咲き、赤紫色の子房柄が地中に向かって伸びている様子も見られます！

3位 パンパスグラス 白い雌株と茶色の雄株の花穂がキラキラ輝いて、秋を感じさせます。



じゅもーく先生トピックス

★コシガヤホシクサ[EW]

Eriocaulon heleocharioides ホシクサ科

コシガヤホシクサが唯一茨城県砂沼に残っていた理由と、1994年に絶滅してしまった理由は実は背中合わせの関係にあると考えています。春から夏までは水深が1m以上あるため水中生活をし、水田への水供給が必要なくなる秋に花を付け種子を落とします。秋に水位が下がらなかったのが絶滅原因ですが、春から夏に水位が高いことも実は重要と考えています。植物園で栽培している時は常に水位は低く、葉が水上に出る状態でよく生育します。しかし、砂沼の環境がそうだった場合には、おそらく他の湿生植物との競争に勝てなかったかもしれません。水中でも水上でも生育できるコシガヤホシクサこそが生きられる砂沼の環境が、希少な植物を長年維持していたと考えられるのです。まさに運命的な巡り合わせです。

筑波実験植物園 | 植物研究部 多様性解析・保全グループ 田中法生

① ハグマノキ(スモークツリー) 薄茶色の花柄が、名前のごとく煙のようです。

② コノテガシワ 金平糖のような球果がたくさんついています。

③ ツシマギボウシ ほんのり紫色がかった白い上品な花を咲かせています。

④ ヒメシロネ 目立たないけれど小さな花がいっぱい咲いています。近くではシロネの花も咲いています。

⑤ ツリフネソウ 文字通り、舟を釣ったような形の花が咲いています。

⑥ リュウキュウハナイカダ[NT] 葉の上に黒い瞳のような果実ができています。

⑦ カリガネソウ 鮮やかな紫の花から噴水のようなおしべが出ています。

⑧ オミナエシ 鮮やかな黄色が目立ちます。昆虫たちにも大人気！

⑨ コムラサキ ちょうど果実の色が変わりゆく、薄緑色～紫のグラデーションが美しいです。

⑩ ハマゴウ 果実がたくさんできています。

⑪ カツラ 日に透けた葉がまぶしいです。甘い香りも漂っています。

コレクション特別公開
育てる宝石
コノフィツム2025年
9/20(土)～9/28(日)
9/22(日)開園・9/24(月)休園

★ 花
✿ 果実・種子
● その他
◇ ぬり絵の植物
👷 工事中

当面、研修展示館南側のスロープを閉鎖しています。皆様にはご不便をおかけしますが、何とぞご了承ください。

W 世界の生態区

H 生命を支える多様性区

配布中のぬり絵

⑤ ツリフネソウ

題材の見ごろ時期がずれる場合や
題材変更、配布休止場合があります。
なくなり次第配布終了となります。

環境省レッドリストカテゴリー

↑ 危険度
[CR] 絶滅危惧IA類
[EN] 絶滅危惧IB類
[VU] 絶滅危惧II類
[NT] 準絶滅危惧

以下ご遠慮ください。植物園の植物はすべて研究対象です。

ペットの入園
(介助犬を除く)動植物の採集
(落ち葉・実などを含む)園路・ロープ・柵から
中への立ち入り道具・採集道具の
持ち込み

喫煙、飲酒



雌の孢子囊穂



雄の孢子囊穂

1位・トピックス
ウェルウィッチア・ミラビリス
(奇想天外)



2位 カカオ



3位 トラフバショウ

植物多様性を知る・守る・伝える 筑波実験植物園

温室のみごろ植物

第1044号 2025年9月4日 次号予定9/19

今週のベスト3！

黄色い札が目印です

1位 ウェルウィッチア・ミラビリス(奇想天外)
ふっくらとした雌の孢子囊穂に小さな雌の孢子葉がついています！雄の孢子葉も同時に見られます。

2位 カカオ 小さい花と実がついています！
今なら同時に見られます。

3位 トラフバショウ 2階手すりから見ると大きな花序と連なった実に圧倒されます。



じゅもーく先生トピックス

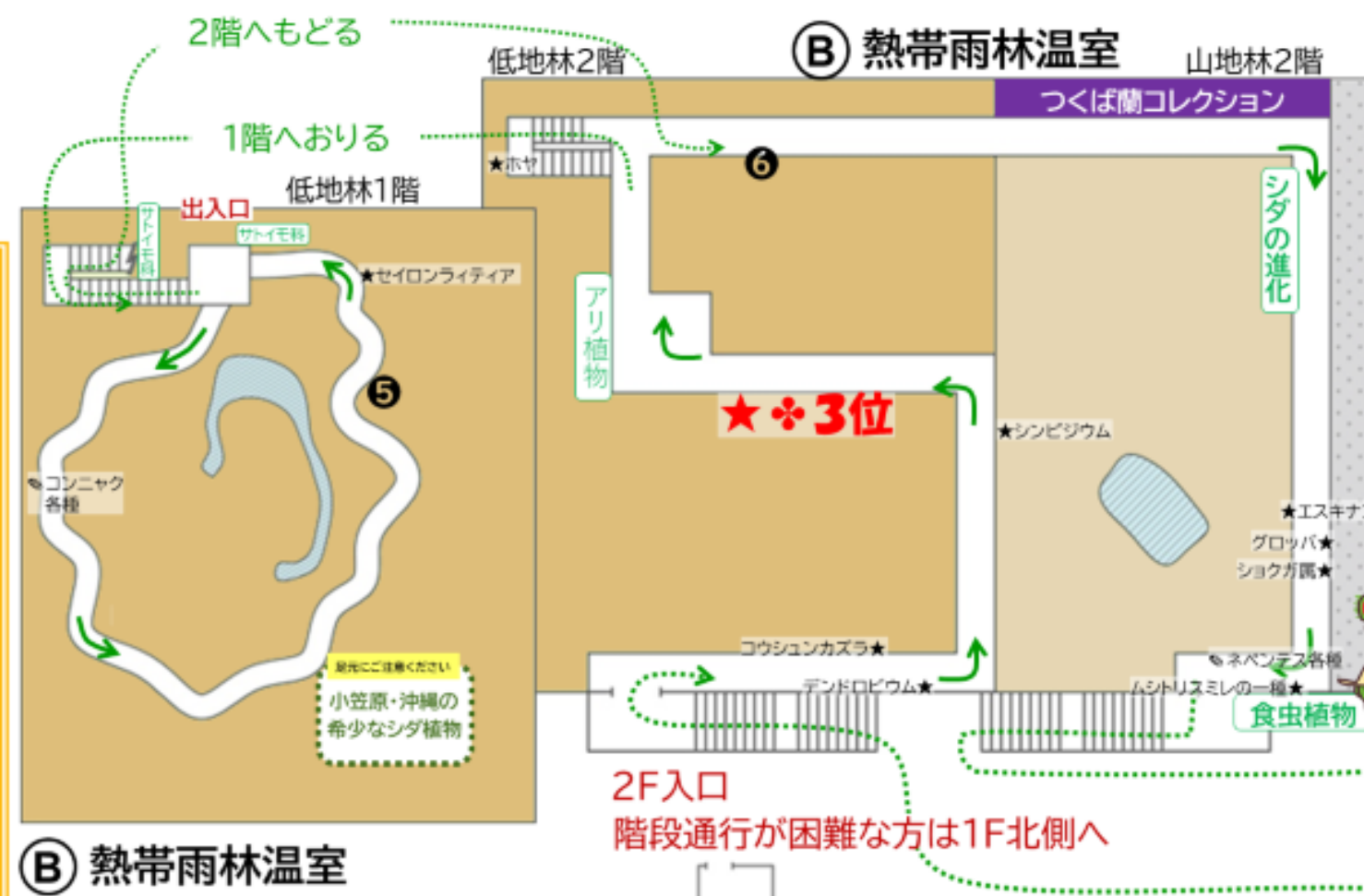
1位 ウェルウィッチア・ミラビリス(奇想天外)
Welwitschia mirabilis ウェルウィッチア科

サバンナ温室では、「奇想天外」という名前を全身で表しているような奇怪な植物が咲いています。アフリカ南部のナミビア砂漠だけに自生していて、1科1属1種で他に仲間はない摩訶不思議な植物です。その姿をひとこと言うなら「砂漠の昆布」。たった2枚の葉っぱをひたすら伸ばして2000年も生き続けると言われています。

雌雄異株で、自生地では雌株は雄株よりも個体数が少ないそうなのですが、なんと！33年育てて今回初めて孢子囊穂をつけた株があり、それが雌株だったのです！雌の孢子囊穂は雄の孢子囊穂よりも大きく、コロンとした形はちょっと可愛い。でもこの孢子囊穂がとても不思議で蜜のような受粉滴と呼ばれる液体を出すのですが、これが「開花」。雄の孢子囊穂は下から咲いている様子が花粉の存在でなんとなく花に見えます。雌雄そろって咲く様子はなかなか見ることができない貴重な瞬間です。

筑波実験植物園長 遊川知久

見ごろ期間の短いものもあります。ご了承ください。



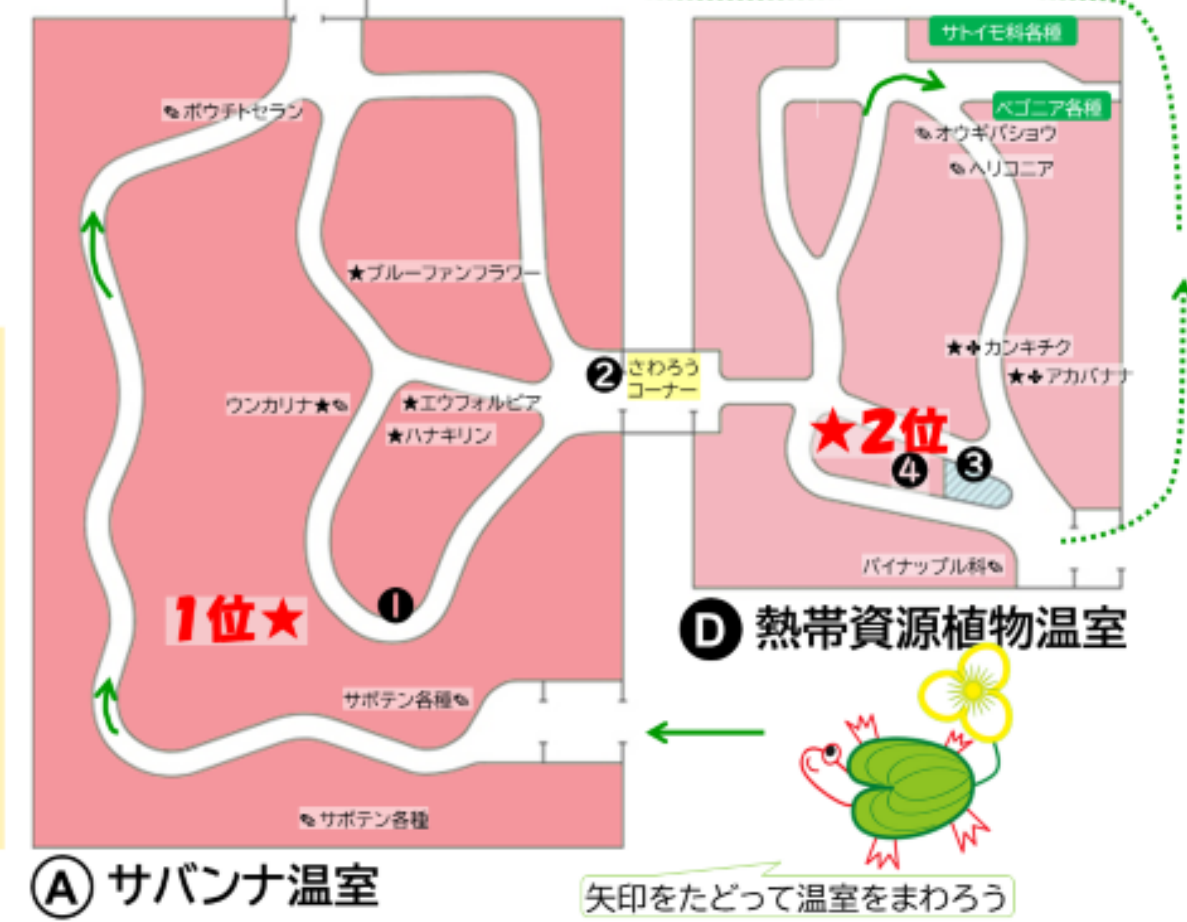
② 熱帯雨林温室



みごろの植物

カラー版はこちらから

↓↓↓



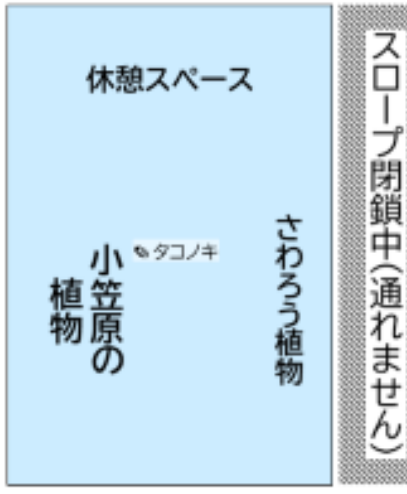
① サバンナ温室

環境省レッドリストカテゴリー	
↑危険度	[CR] 絶滅危惧IA類
	[EN] 絶滅危惧IB類
	[VU] 絶滅危惧II類
	[NT] 準絶滅危惧

★ 花	★ 果実・種子
✿ その他	◇ ぬり絵の植物
🚧 工事中	



③ 水生植物温室



多目的温室

- ① クセロシキオス・ダングイ(緑の太鼓) 柱を伝って天井からツルが垂れている様子は圧巻です。
- ② リプサリス・テレス 通路の入り口を見上げると、半透明の果実がたくさん付いています。
- ③ マダガスカルジャスミン ぷっくりした白いつぼみが可愛らしく、花はとても良い香りがします。
- ④ レモン‘ポンデローザ’ 緑色の大きな実ができています。黄色くなったらさらに見ごろになりそうです。
- ⑤ クロバナタシロイモ 個性的で不思議な花が咲いています。
- ⑥ テコマンテ・デンドロフィラ 大きめの花が束になって咲いています。